

平成30年度 阿賀野市下水道審議会会議録【要約】

1 開催日時

平成31年2月8日（金） 午後1時30分から午後3時14分まで

2 開催場所

阿賀野市上下水道局 3階 大会議室

3 出席者の氏名（敬称略）

会長： 清田壽一

委員： 小嶋貴子、中島周作、漆山栄子、若月 進、柄澤久作、近山 修、
山賀清一、笹川岳之（代理：鍋倉章宏）、中島成樹、近藤友成、
松崎大輔、横山和也、佐藤茂之

欠席委員： 棚橋麻衣、小柳美保、松田昭悦

（委員17人中 14人出席）

4 会議次第

（1）開会

（2）市長あいさつ

（3）会長・副会長の選任について

（4）審議事項

1）阿賀野市下水道事業経営戦略について（諮問）

（5）報告事項

① 阿賀野市の下水道普及状況と水洗化率について

② 阿賀野市公共下水道事業について

③ 受益者負担金・下水道使用料の収納状況について

④ 下水道事業に係る条例・規則等の改正について

（6）その他

（7）閉会

5 傍聴者の数

2人

6 会議内容

（発言は、「会長」、「委員」の名称区分とした）

事務局 審議会開催の辞

市長 あいさつ

事務局 欠席委員及び出席委員の紹介と併せて事務局職員の自己紹介
会議録公開等の説明と確認
会長・副会長の選任

= 会長席に移動 =

会長 あいさつ

【諮問】

市長 諮問書を読み上げ、会長に手渡す。

＝ 市 長 退 席 ＝

会長 次第に基づきまして議事を進めさせていただきます。

審議事項は、「阿賀野市下水道事業経営戦略について（諮問）」でございます。事務局の説明を求めます。

【審議事項】

事務局 1) 阿賀野市下水道事業経営戦略について

「阿賀野市下水道事業経営戦略」にて説明。

会長 事務局の説明が終わりました。

何かご意見ご質問等はございませんか。

A 委員 接続率向上に対して工夫している点はなんでしょうか。

事務局 供用開始後 3 年以内の世帯には、普及促進制度として、下水道使用料の免除・浄化槽撤去費等助成制度・利子補給制度を、下水道早期接続支援事業として、最大 10 万円の補助金を交付しています。制度をご利用いただけていない方に対しては、職員が直接各家庭を回って接続のお願いをしています。また、下水道工事の前に説明会を開催し、接続依頼をしています。

A 委員 人口減少による影響についてどう考えていますか。

事務局 人口減少は、行政の様々な部分に悪影響を及ぼしている実態です。下水道事業でも、今後接続率が上がったとしても、人口減少の影響により料金収入が伸びないということがシミュレーションでも表れています。

A 委員 いつ頃料金改定を考えているのでしょうか。

事務局 現状では、平成 33 年度で資金ショートを起こしてしまうシミュレーションとなっております。資金が不足すれば、一般会計からの繰入をお願いするしかありませんので、料金改定についても検討していかなければならないと考えています。

A 委員 一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない状況だとみて取れますが、本来は独立採算性で経営をするべきだと思います。経営戦略概要版 15 ページに、使用料単価が 150 円を超えないと特別交付税がもらえないといった内容が記載されていますが、その点を詳しく教えてください。

事務局 下水道事業の場合、国の施策ということもあり、多くの設備投資を短期間で進めている状況です。そのため一般会計からの繰入金も多くいただいています。今までの繰入についてはほとんどが基準内の繰入でした。基準内繰入というのは、交付税措置の対象にもなっているので、どこの下水道事業でも、基準内分はある程度いただかなければ運営できないというのが現状です。しかし、料金改定があれば繰入金を減らしていける可能性もあると考えております。

また、国の制度として高資本費対策費というのがあります。使用料単

価が 150 円を超えるというのは、ある程度水準の高い料金をお客様から頂いているということになるため、その分は特別交付税を交付するという制度です。1 億数千万円ほど交付していただけると試算しています。もし今後料金改定となれば、最低限の単価が 150 円を超えるよう設定させていただきたいと考えています。

- A 委員 経営ですから、相当の経営能力がないとうまくいかないと思います。経営のノウハウをお持ちの方を何名か採用するべきではないでしょうか。人員削減だけが経営ではないと思います。
- 事務局 ご意見のとおり、人件費を削ればいいというものではなく、中身の問題と考えています。このようなご意見が出たということを伝え、人員の手立てに繋げていければと思います。
- A 委員 情報誌の中で下水道を民間会社に委託しようという記事を見かけました。民間は営利目的ですから、それなりに努力はしていただけていると思いますが、住民の負担が大きくなるのではと考え、私としては反対です。それについてどのような認識でしょうか。
- 事務局 先般水道法の改正があり、マスコミでもだいぶ報道されてきました。水道の民営化については、議会でご質問いただき、市長から、本市についてはそういった考えはないとお答えしたと思います。下水道について明確に市長から確認はとっておりませんが、こちらでは水道と同様と考えております。直営で、できるだけ今以上の経営をやっていくのが我々の使命だととらえています。
- 会長 他にご質問はございませんか。
- B 委員 経営戦略概要版 9 ページに不明水対策の実施について記載されていますが、今現在どのような状況なのでしょう。
- 事務局 公共下水道は比較的良好な状態で、95%の有収率です。問題なのは、旧曾郷地区、あるいは緑岡で、昭和時代に作り上げました管路施設は、雨水なのか地下水なのかわからない状況です。数字的には 82.8%程の有収率です。防水でないマンホール蓋が設置されているため、そういったものもストックマネジメント計画に取り込み、今後整備を進めていきたいと考えています。
- B 委員 確かに不明水対策は必要だと思いますが、金額としては経営に大きな影響があるのでしょうか。
- 事務局 古い型の農業集落排水施設の管路延長は、今はそれほど多くありませんので、曾郷、緑岡についてはすでに長寿命化対策事業といった事業の中でマンホール蓋の取替等を実施しています。今危険だと思われるところは笹岡地区です。ここは昨年春に接続したところですが、この地区の不明水が異常な数値を表しているため、なるべく早く対策を行わなければと考えております。そういった蓋の取替等不明水対策をストックマネジメント計画に盛り込むことで、50%の国費を得られる事業となっています。従って、この対策工事をすることによって経営悪化には繋がらな

いと考えています。

会長 他にご質問等ございませんか。

B 委員 資料中のグラフに、何か所か類似団体と比較されているところがありますが、類似団体とは具体的にどこなのでしょう。

事務局 経営戦略本編 11 ページに記載されておりますとおり、総務省から、類型区分というのが人口密度割で分類されているため、具体的にどこかというのは分かりかねます。この類型区分に合わせると、阿賀野市の公共下水道は c d 2 に分類されることとなります。

B 委員 国から提示されたものということですね。近隣との比較があるとわかりやすいかなと思いました。

事務局 ご意見をありがとうございます。

会長 他にご質問等ございませんか。よろしいですか。

この審議事項（1）につきましては、阿賀野市下水道審議会条例第 2 条に基づきまして、当審議会の意見をとりまとめ、答申書として市長に提出することとなっております。

今ほどの、事務局から提出された戦略案の内容については、概ね適当であるという結論として答申することとし、委員の意見については、付帯意見として答申書に記述して取りまとめることとしてよろしいでしょうか。

＝ 委員より異議なし ＝

ご承認ありがとうございます。

今後の予定について事務局より説明願います。

事務局 今後の予定についてですが、質疑を踏まえた答申案を作成し、委員各位からご確認いただいた後に、会長から直接市長に答申という形で進んでいきたいと考えています。日程的には、できるだけ今月中に答申までできればありがたいというのが事務局案です。

会長 答申書の内容については委員の皆さんに開示させていただき、文字や語句の加筆修正をお願いした後に、市長へ提出させていただきたいと思えます。本来であれば、再度審議会を開催し、審議をお願いするところですが、年度末のお忙しい時期でもありますので、答申書の取り扱いについてこの場で了承をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

＝ 委員より異議なし ＝

ありがとうございます。ご承認いただきました。

続きまして、「(2) その他報告等」について、事務局の説明を求めます。

【報告事項】

- 事務局 ① 阿賀野市の下水道普及状況と水洗化率について
「会議資料」に基づき、平成29年度末の状況について説明。
- ② 阿賀野市公共下水道事業について
「会議資料」に基づき、平成30年度事業実績及び平成31年度整備計画（予定）について説明。
- ③ 受益者負担金・下水道使用料の収納状況について
「会議資料」に基づき、平成29年度の収納状況について説明。
- ④ 下水道事業に係る条例改正について
「会議資料」に基づき、平成30年度の状況について説明。
- 会長 ありがとうございます。
ただいまの件につきまして、皆様から何か質問等ございませんか。
ないようですので、事務局からその他何かありませんか。
- 事務局 本日審議会にご出席いただいた委員の皆様の報酬ですが、後日指定口座に振り込みさせていただきますので、よろしく願いいたします。また、振込日が確定しましたら皆様方にご通知させていただきます。
以上です。
- 会長 その他、何かございませんでしょうか。

以上を持ちまして、平成30年度第1回阿賀野市下水道審議会を、終了させていただきます。

不慣れな進行でありましたが、長時間にわたり、ご協力いただきまして大変ありがとうございました。これをもって閉会させていただきます。お疲れ様でした。

事務局 審議会閉会の辞
以上